

道 路

浜松河川国道事務所では、東京大阪間約700kmを結ぶ日本の大動脈である国道1号及び三河・遠州・南信州地域間を結ぶ国道474号(三遠南信自動車道)の一部について、改築事業及び道路管理を行っています。

改築事業では、静岡県中西部の生活圏において地域生活及び経済活動を支える国道1号のバイパス整備及び三遠南信地域の交流連携等を支援する三遠南信自動車道の整備を行っています。

道路管理では、国道1号のうち管理延長75.7km及び国道474号のうち管理延長20.8kmの区間において、道路利用者が安全・安心・快適に道路を利用できるように、道路維持、構造物補修・補強、交通安全事業を行っています。

1 改築事業

事業路線

国道1号

国道1号は、東西軸の交通を担うとともに、市街地部の交通混雑の緩和や生活環境の改善、沿線地域における物流の効率化、経済発展と計画的な都市開発等に寄与する重要な道路です、しかし、現在の国道1号は、一部の区間で慢性的な渋滞が発生し、地域生活及び経済活動に支障を来すとともに沿道環境が悪化するなど、様々な課題を抱えています。

これらの課題への対策として、物流の効率化、交通渋滞の解消、交通安全性の向上を目的に、島田金谷バイパスでは4車線化、浜松バイパス(長鶴～中田島)では、立体化及び現道拡幅を行っています。

●浜松バイパス(長鶴～中田島)立体化及び現道拡幅

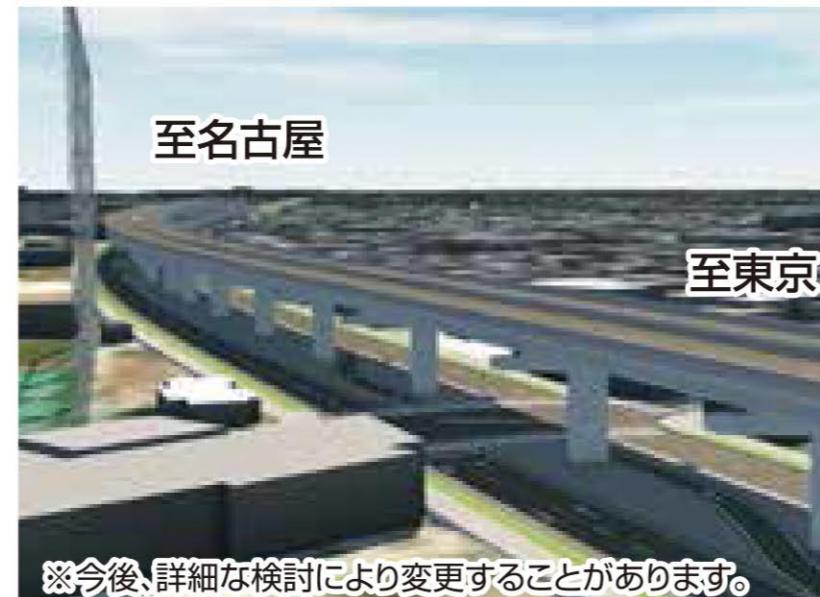
区 間:浜松市中央区長鶴町～中央区中田島町

延 長:6.4km

事 業 化:令和4年度



中央区長鶴町(令和3年1月撮影)



完成イメージ

●島田金谷バイパス4車線化

区 間:島田市野田～掛川市佐夜鹿

延 長:10.4km

事 業 化:平成24年度



新大井川橋(令和5年10月撮影)

国道474号

●三遠南信自動車道

三遠南信自動車道は、長野県飯田市山本から静岡県浜松市浜名区引佐町に至る延長約100kmの高規格道路です。中央自動車道、新東名高速道路と連携し、地域間及び三河・遠州・南信州地域の連携強化や、災害に強い道路網の構築、地域医療サービスの向上に大きく寄与する重要な路線です。

平成31年度に水窪佐久間道路が事業化し、国道152号の現道改良区間を含め、三遠南信自動車道は全線事業化しました。

佐久間道路・三遠道路

区 間:浜松市天竜区佐久間町川合～浜名区引佐町東黒田

延 長:27.9km

事 業 化:平成5年度



三遠道路7号橋(令和5年10月撮影)

水窪佐久間道路

区 間:浜松市天竜区水窪奥領家～佐久間町川合

延 長:14.0km

事 業 化:平成31年度



完成イメージ